

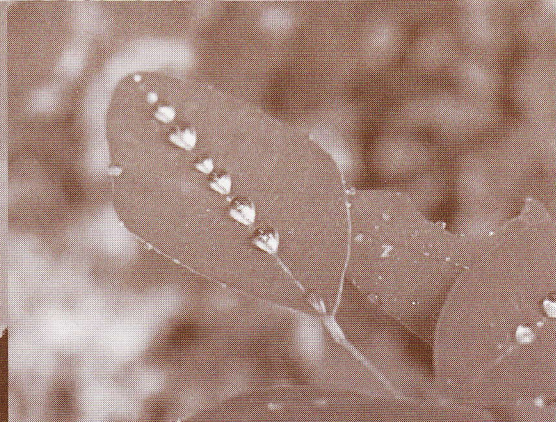
# エコトピア



第7号

## contents

活動のご報告.....2
地元の協力あつての NPO活動
特集.....4
企業の環境への取り組み
F-NEWS.....5
生き物マップ調査 参加者募集
E-Column.....6
会員のすがお.....7
豊郷町消費学習グループ
井戸端掲示板.....8



お互いのつながりを大切に



# 地元の協力あつてのNPO活動

環境フォーラム湖東平成18年度総会において記念講演をしていただきました  
NPO法人蒲生野考現倶楽部 野田さんに地域とNPOとの連携について学びます。

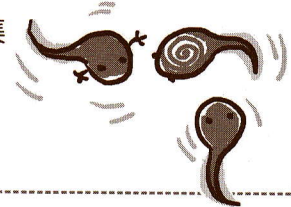
## ■ 廃校を体験活動の拠点として再利用

蒲生野考現倶楽部の活動拠点のひとつに、日野町鎌掛の「しゃくなげ学校」があります。廃校になった旧鎌掛小学校を平成15年春に日野町から全面借り受けし、そこで「里山の知恵が地域を創る」をコンセプトに、子供たちの体験活動や里山環境館の運営、そして地域活性化を図る賑わい空間創出プロジェクトなどを推進しています。



## ■ 地域のみなさんの協力

私達地域の中で活動するNPOにとって、避けて通れないのが住民の方との関わりですが、しゃくなげ学校では校庭の除草、体験活動時の食事作りなど鎌掛地区の方あげて協力を頂いています。さらに観察フィールドの案内や里山環境館への民具の提供、お孫さんが採集された魚の提供など、内容の充実にも協力頂いています。



## ■ NPOと地域が連携するために

他所者であるNPOメンバーが、地域住民の愛着が強い小学校を使わせていただき、住民の方の協力を得ながら活動を進めることができた要因は、以下にあるかと思います。

1. 活動そのものが、地域に根差したものであり、地域の方たちの理解を得られたこと。
2. 運営や企画に参画してもらえていること。
3. 参加してよかったと思ってもらえるようなフィードバックがあること。
4. 継続して活動することで地域が活性化されるような活動内容であったこと。
5. 行政、地域役員を交えた運営委員会を組織し、理解を得て支援してもらえたこと。
6. NPO独自の視点から町づくりに提言、助言ができたこと。



### しゃくなげ学校

蒲生野考現倶楽部が運営し、日野町と地元、鎌掛地区が共同で管理している体験活動施設。

昔ながらの教室、講堂があるだけでなく、水族展示室や調理室、シャワー室もあり宿泊も可能な施設になっています。

【連絡先】

TEL : 0748-53-9087





水の聴診器



しゃくなげ学校収穫祭



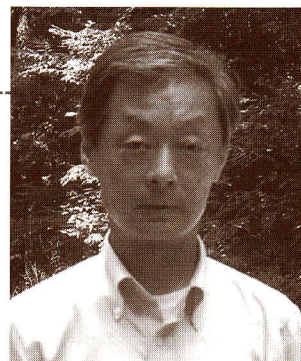
しゃくなげ学校蛭コンサート

小学校には子供たちの元気な声が一番似合います。体験活動の場としての利用は最も受け入れやすかったのではないかと思います。当倶楽部では、発足当初から3世代交流を重視してきました。鎌掛地区では、例えば里山の知恵として藁細工をお年寄りから直接子供たちが教わりました。ご指導頂いたお年寄りにとってはマスコミから取材を受け注目されることによって、それが新たな励みとなっています。

## ■ 今後の展開

最近、私達は研究者の協力を得て、鎌掛地域の資源（自然・歴史・文化）を生かした活性化事業を立ち上げようとしています。その1つは「あかな（日野菜のことで鎌掛原産）再生プロジェクト」で放棄畑地を焼畑して日野菜栽培を試みています。

全てが順調に進んでいる訳では決してないですが、自分たちの自己満足に終わっていないか注意しつつ、今後も活動に取り組んでいきたいと考えています。



野田 晃弘 氏  
NPO法人蒲生野考現倶楽部  
環境マネジメント局

特定非営利活動法人（NPO法人）

# 蒲生野考現倶楽部

蒲生野考現倶楽部は、環境文化に関する調査研究と学習交流を通して地域文化の向上に寄与するとともに、環境文化に関する体験活動を通して郷土を愛する青少年育成を図ることを目的とするNPO法人です。活動のスローガンは「たんけん・はっけん・ほっとけん」です。

身近な環境や文化の調査研究を行う「環境マネジメント局」、世代間交流・地域交流、環境啓発活動、並びにガリ版芸術村づくりを行う「文化プロデュース局」、総合学習と民俗資料館運営を行う「あたらしや学問所」、里山体験活動と里山環境館運営を行う「しゃくなげ学校」、パートナーシップと市民参画型まちづくりを進める「事務総局」の5部局で活動しています。現在、知恵と勇気をおかしくくださる方を募集しております。

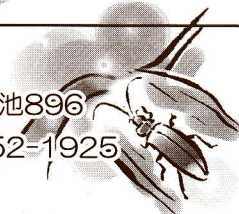


NPO法人 蒲生野考現倶楽部 事務総局

〒529-1610 滋賀県蒲生郡日野町奥之池896

Tel : 0748-53-9087 Fax : 0748-52-1925

<http://www.gamouno.com/>





## 企業の環境への取り組み

～平和堂編～

21世紀は環境の世紀。NPOだけではなく、行政や企業、学校、自治体そして、個人で環境に対する取り組みは広がっています。

今回はその中でも、生活に密着した身近な企業のひとつ、株式会社平和堂の取り組みを伺いました。

### お買い物袋持参運動

当社はISO14001を全店に導入し、継続的な省エネ・省資源活動を実践しています。特に小売業の特性を生かして、地域のお客様や・お取引様とのコミュニケーションを重視した環境保全活動を推進しています。

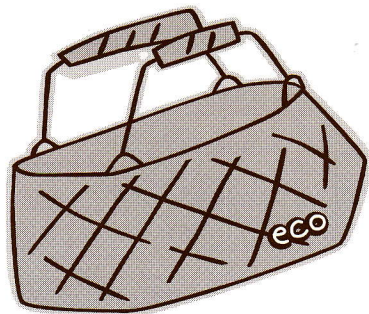
その1つに、1991年から取り組んでいる「お買い物袋持参運動」は、すっかり「平和堂の顔」にまでなりました。家庭ゴミの60%（容積比）にもなる容器包装ゴミの削減を目的に取り組んでいるこの活動は、お客様のご理解とご協力により着実に持参率（来店客数に対しレジ袋を辞退された客数）が向上し

2005年度の平和堂全店実績は31.2%にまでなりました。日本チェーンストア協会の平均が12.6%であり、これを大幅に上回る全国トップクラスの水準に達しています。なお、滋賀県内（2005年度・64店舗合計）の結果は、持参率が36.4%と過去最高の率になりました。

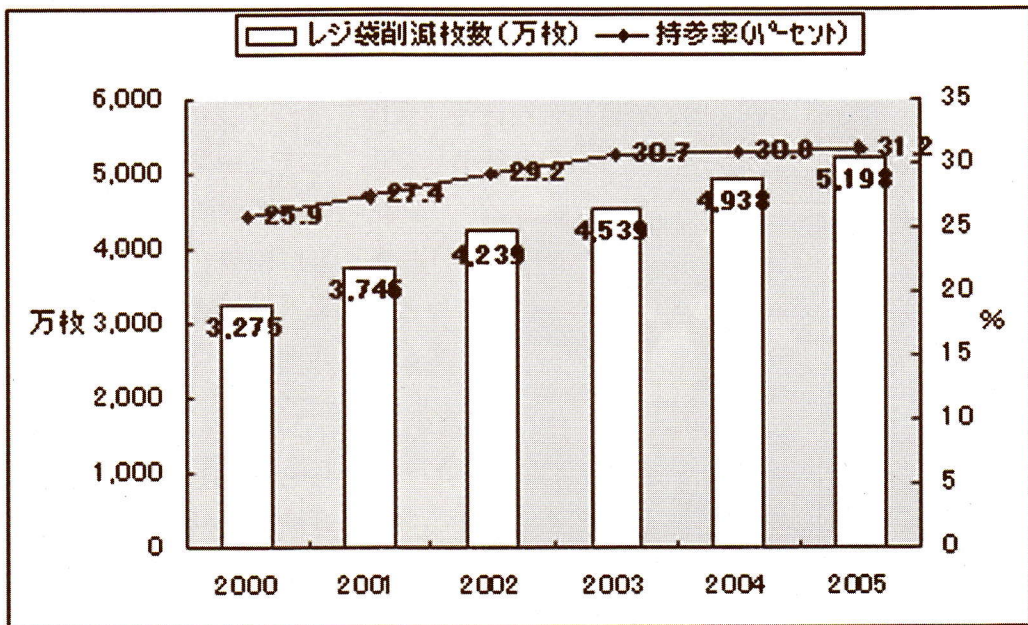
お買い物袋持参率の向上は、ISO14001の環境目標にも設定し、全従業員（アルバイトも含む）に実施する自覚教育や、レジでお客様には必ず「お買い物袋はお持ちでしょうか？」と確認するようにしています。

お客様お1人に平均1.89枚

のレジ袋をお渡ししているのです。お買い物袋をご持参いただいた結果、削減できたレジ袋は約5,198万枚となります。この成果は、レジ袋の原料である原油資源を673キリットル節約できたことになり、一方では家庭ごみを327トン削減（CO2の削減量は、約876トン「環境省のガイドライン参照」）する効果がありました。



自分の買い物袋を持っていきましょう！







「お買い物袋お持ちでしょうか？」

10月に実施した  
「環境にやさしい買い物キャンペーン」  
(滋賀県、地域の環境団体などの共催で実施)



## ■ 店頭での容器リサイクル回収量 (2005年度・全店)

お買い物のついでに、店舗の入り口にある回収ボックスにお持ちいただいた成果です、多くの皆様のご力は計り知れない可能性があります。

種類	回収量	効果
牛乳パック	232トン (約 695万枚)	4,634本の立木を守りました
PET ボトル	217トン (約 362万本)	181万枚のTシャツが作れます
食品トレイ	171トン(約3,428万枚)	41万リットルの原油の節約になりました

## F-NEWS

生き物マップ調査

《ひっつきむし》を  
さがしてみよう



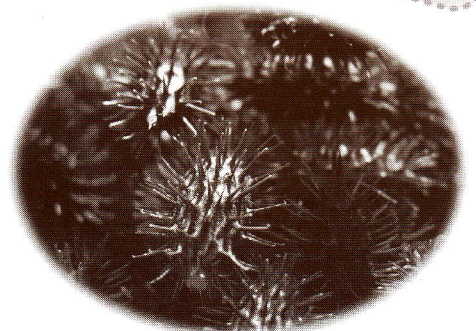
応募期間  
平成18年9月初め～10月末

草原を歩いていたら、ズボンの裾や靴下に草の実がくっついていたりありませんか。野原に生えている草の実で、人の衣服にくっつくものを「ひっつきむし」とよんでいます。

いろんな形のものがありますが、なかには、絶滅が心配されているものがあります。

「ひっつきむし」をさがしてみませんか。集まった「ひっつきむし」で、生き物マップを作ります。みなさんのご協力をお願いします。

※詳しくは環境フォーラム湖東事務局までお問合せください。





## ガソリンスタンドは まちのエコロジーステーション

ガソリンスタンド(GS)と環境問題。かけ離れたように思えるが、「できることからやってみよう」の精神で、さまざまな取り組みを始めている。

普段から「GSは環境に悪い」と思っていた。地球温暖化の主要原因である排ガスの『素』を売り、きつい洗剤で洗車していたからだ。GS経営の危機感と環境問題が結び付き、「エコロジーステーション」への脱皮を図る取り組みを始めた。

「できることからやってみよう」と思い立ち、給油に来た車の空き缶回収を始めた。GSでの空き缶回収には、さまざまなメリットがある。利用者はいつでも出せる便利さがあるし、常にスタッフがいるのできちんと分別をする。また、スタッフは油類を扱っている

から、空き缶処理に抵抗がない。専用ボックスの設置以外に、特別な投資も必要ない。出す側も、受け入れる側も無理がない。これがリサイクル事業を継続させるポイントだ。アルミ缶は業者の需要も高く、廃棄物回収義務のある行政にとっても助かる。「だれも困らないシステム」が出来上がった。まさに近江商人の理念である「三方よし」だ。

そして、ペットボトル、牛乳パック、乾電池、廃テンブラ油と回収品目を増やし、GSを地域の「エコロジーステーション」に変貌させた。

続いて、廃食油をリサイクルしたバイオディーゼル(BDF)燃料の販売を開始した。自社の倉庫

油藤商事株式会社  
専務取締役 青山裕史氏  
(環境フォーラム湖東 理事)

に1日当たり100リットルを精製できる工場も作った。多くの排気ガスを出す運輸関係の企業は、環境負荷低減への取り組みを求められている。その車にBDFを給油しているステッカーを貼れば、取り組みを世に知らせることができる。そして福祉輸送やバス、運送業者などがBDF混合燃料を使用し、ステッカーを貼って街を走っている。



犬上川を豊かにする会  
(元 滋賀県立大学犬上川プロジェクト)  
佐々木和之氏  
(環境フォーラム湖東 運営委員)



これからも河川改修の第一目的が治水であることは変わりません。でも、もう少し、違う形での治水の方法はないのでしょうか？

通学路にある三面張りの川を15年見ながら育った私にとって、一番慣れ親しんだ川とは「触れることのできない」「見るだけ」の存在でした。



滋賀県立大学に来たとき、私を一番初めに驚かせたのは、電車で1時間以上かけなくては「触れる」ことも「見る」こともできなかった川が、大学の目の前を流れていることでした。

通学途中の学生が語り合い、アユ釣りの人々が訪れ、夏は水遊びする子供達の見られる川。「触れる」事のできる川です。

治水を踏まえながら、様々な行動のある川。そんな川が作れないのでしょうか？

そんな川を住民の頭越しではなく、住民と共に実現していくことを目標に活動しています。

<http://river.chips.jp/>





# 豊郷町消費学習グループ

私たち、豊郷町消費学習グループは、消費者の4つの権利、すなわち、「安全である」「知らされる」「選択できる」「意思が反映される」という権利に基づいて、社会の正しい消費生活の向上を図ることを目的としています。

そのための学習会として、

## ① 啓発学習会

(男女共同参画について)

## ② 交流学習会

(地域の婦人会と交流して、ホウ酸団子づくりや町内のゴミの現状学習)

## ③ 施設見学研修

(環境こだわり農産物の学習・・・H17)

## ④ リサイクル講習会

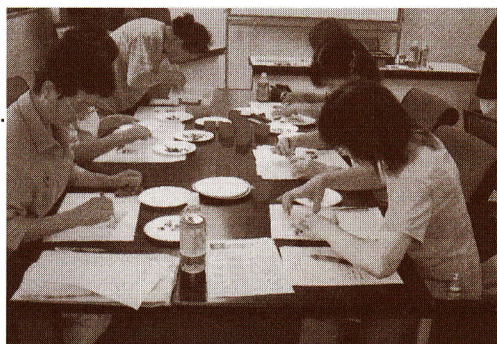
(環境にやさしい暮らしを実行するために、風呂敷包み講習会、アクリル毛糸のたわしを町のオータムフェスティバルで配布、リサイクルガラス作品作り等)

## ⑤ 展示及び啓発活動

等の活動を、楽しみながら、環境にやさしい暮らしを考え、町内に啓発する活動を展開しています。

会員は、現在30人です。もとは、婦人会を母体として発足しましたが、現在は、自主的に参加した会員で構成されています。

私たち豊郷町消費学習グループは、町の諸行事、イベント等にも協力しながら自主的な活動を展開しています。



## 豊郷町消費学習グループ

犬上郡豊郷町大字石畑375

豊郷町役場 チーム夢プラン

TEL 0749-35-8113



# 湖東地域 環境シンポジウム

～今年も開催します！～

日時：2006年10月22日（日）  
場所：滋賀県立大学 交流センター  
主催：環境フォーラム湖東  
同時開催 彦根市「市民環境フォーラム」

今回のテーマは「身近な水環境」環境活動に取り組んでいる方を紹介します。出展希望者は事務局までご連絡ください。



## ■ 新規会員募集中

環境フォーラム湖東では新規会員を募集しています。

すでに環境に関する活動をされている方や、ちょっと勉強してみたいという方、企業・市民団体のみなさんまで、どなたでも参加していただけます。

まずはお気軽に、下記事務局までご連絡ください。環境フォーラム湖東に関する詳しい情報をご連絡いたします。

## ■ 会員の皆さんへ

環境フォーラム湖東ではみなさんからの情報をお待ちしております。

イベント情報や普段の活動の様子などを情報交流誌「エコトピア」または、「フォーラム通信」、ホームページに掲載いたしますので、「他の人にも伝えたい」という情報がございましたら、下記事務局までご連絡ください。

## ■ 広告掲載を希望される方へ

本誌に広告を掲載して下さる方を募集しております。詳しくは下記 事務局までお問合せください。



## 環境フォーラム湖東 事務局

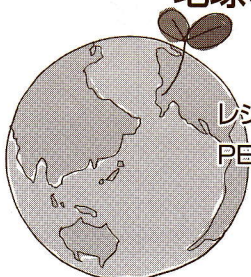
- 〒522-0071
- 彦根市元町4-1 湖東地域振興局環境課内
- TEL 0749-27-2255
- FAX 0749-27-1688
- URL <http://www15.ocn.ne.jp/~foramkot/>
- E-mail [dc43@pref.shiga.lg.jp](mailto:dc43@pref.shiga.lg.jp)

## 編集後記

お待たせいたしました。今年度第一号の「エコトピア」です。今年は横のつながりをつくるきっかけをたくさん生み出せる、そんなフォーラムになるといいなと思っています。（山田）

- 発行 環境フォーラム湖東
- 編集責任 環境フォーラム湖東広報部会
- 平成18年9月発行

地球のゴミを減らすことも  
平和堂の仕事です。



レジ袋の持参、トレイ・牛乳パック・PETボトルの回収にご協力下さい。



**KYOCERA** 住宅用ソーラー発電システムの普及が進んでいます！

地球温暖化防止には、各ご家庭でのCO2削減も大変重要です。太陽の恵みに感謝しながら、家庭で出来る、環境にやさしい発電。それが、ソーラー発電システムです。

滋賀で作られる京セラソーラー発電システムを是非、ご検討ください。

問合せ先：株式会社 京セラソーラーソリューション 滋賀店  
電話 0748-55-5634（京セラ滋賀八日市工場内）